

太宰府市総合戦略推進委員
九州大学大学院比較社会文化研究院教授

せ てるひさ
施 光恒さん



「伝統と新しさ」の両面を備えた街。太宰府市に対する私のイメージです。「伝統」は言うまでもありません。

「新しさ」は高校時代の思い出が関係しています。福岡市の高校に通っていた私は、高3のとき図書委員長を務めていました。図書館の広報紙の企画で、当時開館3年目だった太宰府市民図書館を訪れました。貸出冊数の制限の撤廃やレファレンスの充実など、市民図書館は多くの新しい取り組みを行い、評判になっていたからです。初代館長の坂井暉さんは、市外の高校生の稚拙な質問にも大変丁寧に応じ、さまざまな取り組みを紹介して下さいました。

時を経て、昨年私は、太宰府市の文化財保存活用地域計画策定協議会の委員を務めました。その際は市民グループが主体となって文化遺産を支えていく「市民遺産」という新しい優れた試みを知りました。

伝統を大切にしつつも、新たな試みや工夫を積極的に行う太宰府市の街づくりに少しでもお役に立てればと思っています。

特集

【表紙関連】

新春座談会、くすの記拡大版 …… 2～3

市制施行40周年記念イベントを開催します …… 8～9

新型コロナウイルスワクチンの接種について …… 9

中学校完全給食について …… 10～11

新型コロナウイルス対応緊急支援策 …… 12

ラジオ放送で市政・観光情報を発信します …… 13

令和4年分の確定申告をしましょう… 14

市からのお知らせ …… 15～19

連載 …… 20～28

なんでも情報コーナー …… 29～35

太宰府の文化財 …… 36

市政ニュース

安心・安全のまちづくり

福岡県交通安全県民大会で本市と市民団体が表彰されました

第38回福岡県交通安全県民大会が11月15日(火)に開催され、令和4年度福岡県交通安全推進市区町村表彰で本市が晴れて最優秀賞を受賞しました。5年連続で交通事故件数が減少していることなどが評価されました。

また、毎日の見守り活動などを通じ、子どもたちの登下校の安全に大きく貢献いただいている「国分小学校児童見守りボランティア」が、交通安全優良団体として福岡県警察本部長・福岡県交通安全協会会長連盟表彰を受賞しました。



表彰状を掲げる
西山自治会長(左)と楠田市長

令和の都さらに羽ばたく太宰府

「大宰府アカデミー・令和編」プレイイベント開催

過去にも人気の太宰府の歴史文化を学ぶ「大宰府アカデミー・令和編」を令和5～6年度に行うと公益財団法人古都大宰府保存協会が発表しました。

このプレイイベントが日本経済大学で11月16日(水)に開催され、会場で331人、オンラインで78人が受講し、楠田市長も万葉衣装でお祝いメッセージを送りました。

「東アジアのなかの太宰府～古代と現代を繋ぐもの」をテーマに、アカデミー学長の佐藤信東京大学名誉教授と本市出身の宮本雄二元駐中国大使から基調講演があり、アカデミー副学長の赤司善彦さんを司会に三者で対談が行われました。

古代の遣唐使と現代の大使の役割や外交儀礼の比較など、興味深い話がありました。



会談を熱心に聞く参加者